N8103-64 ディスクアレイコン トローラ(A)

インストール手順書

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い求めいただきまして、ありがとうございます。

このインストール手順書では、N8103-64 ディスクアレイコントローラ(A)に関連する下記ソフトウェアのインストール、アップ デート手順について説明します。

- ? ドライバ
- ? ESMPRO/ServerManager、ServerAgent
- ? Power Console Plus
- ? 電源制御抑止ドライバ

本インストール手順書の適用範囲は下記の通りです。

Express5800シリーズに添付されている EXPRESSBUILDERのバージョン	適用範囲
Version 3.088a-N以前の場合	本インストール手順書の適用範囲です。本書を参照し関連ソフト ウェアのインストールを実施願います。
Version 3.088b-N以降の場合	基本処理装置に添付されている ユーザーズガイド」を参照し 関連ソフトウェアのインストールを実施願います。

注1) :任意のアルファベットが入ります

本手順書によるインストール作業を始める前に、必ずEXPRESSBUILDER CD-ROM媒体に明記されたバージョンをご確認願います。

本インストール手順書で説明するソフトウェアは、以下の製品に対応しています。

なお、とくに記述のない限り、次の省略形式を使用します。

省略形式	製品名
Windows NT 4.0	Microsoft ^R Windows NT ^R Server 4.0
	Microsoft ^R Windows NT ^R Workstation 4.0
	Microsoft ^R Windows NT ^R Server 4.0 Enterprise Edition
TSE	Microsoft ^R Windows NT ^R Server 4.0 Terminal Server Edition
SBS	Microsoft ^R BackOffice ^R Small Business Server Version 4.5
Windows 2000	Microsoft ^R Windows ^R 2000 Professional
	Microsoft ^R Windows ^R 2000 Server
	Microsoft ^R Windows ^{R R} 2000 Advanced Server

AMI、MegaRAID、Power Console Plus[™]は、米国 American Megatrends Inc の登録商標です。

Microsoft、Windows NT、Windows は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または 商標です。

ESMPRO^Rは、日本電気株式会社の登録商標です。

EXPRESSBUILDER は、日本電気株式会社の商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat は、Adobe System Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

第1章 インス	、ト <i>ール手順</i>	6
1.1 プレイ	ンストール	7
1.2 カスタ	ムインストール	8
בבד 1.3	アルセットアップ	9
1.4 シーム	レスセットアップ	11
1.5 N8103-	64を新規に追加する場合	13
1.6 N8103-	64と他アレイボードが混在する場合	15
第2章 Win	ndows 2000 / Windows NT 4.0 ドライバのインストール	18
2.1 Window	ws NT 4.0でのドライバのインストール	18
2.1.1 シー	-ムレスセットアップ	18
2.1.2 7	ニュアルセットアップ	18
2.1.3 F		20
2.2 Window	ws 2000でのドライバのインストール	23
2.2.1 ノー 2.2.2 マニ	ニュアルセットアップ ニュアルセットアップ	23 23
2.2.3 ドラ	ライバの追加インストール	24
第3章 電源制	制御抑止ドライバについて	31
3.1 AMI St	andby/Hibernation Lockをインストールする前に	31
3.2 AMI St	andby/Hibernation Lockのインストール	31
3.3 AMI St	andby/Hibernation Lockのアンインストール	31
第4章 Pow	ver Console Plusのインストール	32
4.1 Power	Console Plusのアップデート手順	33
第5章 ESN	MPRO/ServerManager、ServerAgentのアップデート	34
5.1 ESMPR	RO/ServerManagerのインストール	35
5.2 ESMPR	RO/ServerAgentのインストール	35
5.3 ESMPR	0/ServerManager のアップデート	35
5.4 ESMPR	RO/ServerAgentのアップデート	36
5.5 ESMPR	RO/ServerAgentの設定変更	37
5.6 ESMPF	RO/ServerManagerへのメニュー連携の設定	37
第6章 ESN	MPRO/ServerManager,ServerAgentによる監視機能	39
6.1 状態緊		39
6.1.1 八-	- ドディスク状態監視	39
6.2 ハード	ディスク予防保守機能	40
6.2.1 S.M	1.A.R.T. 機能による予防保守機能について	41
6.2.2 八-	- ドティスクの交換	43

第7章 注意事項	47
6.4.1 監視間隔の変更	46
6.4 AMIディスクアレイシステム監視機能の設定変更	46
6.3 バックアップバッテリ監視機能	_45

第1章 インストール手順

本章では、N8103-64 のドライバ、Power Console Plus、ESMPRO/ServerManager,ServerAgent、電源制御抑止ドライ バのインストールの流れについて説明します。

インストール作業を行う前に "第7章 注意事項"を必ずよくお読みください。

インストール作業の流れは、使用する OS、セットアップの種類(新規セットアップ or 増設セットアップ)および、セットアップ 開始時の Express サーバの状態により下記のように分かれます。

新規セットアップの場合

OS	Express サーバの状態	参照する項目
Windows 2000	「ビルド・トゥ・オーダー」にてWindows NT 4.0 プ	1.1 プレインストール
Windows NT 4.0	レインストールモデル を指定し購入した場合	
	「ビルド・トゥ・オーダー」にてWindows 2000 カス	1.2 カスタムインストール
	タムインストールモデル を指定し購入した場合	
	ディスクレスモデル を購入した場合。	1.3 マニュアルセットアップ
	OS を再インストール(再セットアップ)する場合	または
		1.4 シームレスセットアップ

増設セットアップの場合

OS	Express サーバの状態	参照する項目
Windows 2000 Windows NT 4.0	今までディスクアレイコントローラを使用してい なかったシステムに、N8103-64 を新たに追加す る場合	1.5 N8103-64 を新規に追加する場合
	2 枚目以降の N8103-64 を追加増設する場合	すでにN8103-64 ディスクアレイコントロ ーラを実装したシステムに、2枚目以降の N8103-64を増設する場合、管理ソフトウ ェアはそのまま使用できますが、Windo ws2000ではドライバの再インストールが 必要です (NT4は再インストールの必要 はありません)。 5.2.3ドライバの追加イ ンストール」を参照して下さい。
	N8503-60A/61 を使用中のシステムに、	1.6 N8103-64と他アレイボードが混在 オス提合
	N8103-64 で利にに迫加9 る场百。	りる场口

ESMPRO/ServerManager で監視している Express サーバで上記のインストールを行う場合、 ESMPRO/ServerManager の データビューア」は必ず終了してください N8103-64 ディスクアレイコント ローラに対応していない データビューア」を起動したままインストール作業を実施した場合、アプリケーショ ンエラーなどの問題が発生する可能性があります。

1.1 プレインストール

「ビルド・トゥ・オーダー」にてWindows NT 4.0 **プレインストールモデル**を指定し購入された場合、ドライバはN8103-64 ディスクアレイコントローラに対応したバージョンがインストールされています。ドライバ以外の管理ソフトウェアはインストール されていません。N8103-64 ディスクアレイコントローラを使用するには、次のインストール作業を行ってください。

ソフトウェア	購入直後の状態	インストール作業
ドライバ	インストール済(N8103-64 対応済)	なし
Power Console Plus	未インストール	本製品添付 CD-ROM からインストール
ESMPRO/ServerManager 、	未インストール	本体装置添付の EXPRESSBUILDER からインス
ServerAgent		トール。
		本体装置によっては、N8103-64 に対応するため
		のアップデートや設定変更が必要です。
		詳細は、「第 5 章 ESMPRO/ServerManager、
		ServerAgentのアップデート」を参照してください。

下記手順に従い、各ソフトウェアのインストール、アップデートを行ってください。



1.2 カスタムインストール

「ビルド・トゥ・オーダー」にて Windows 2000 カスタムインストールモデルを指定し購入された場合、ドライバ / Power Console Plus / 電源制御抑止ドライバはN8103-64 ディスクアレイコントローラに対応したバージョンがインストールされています。N8103-64 ディスクアレイコントローラを使用するには、次のインストール作業を行ってください。

ソフトウェア	購入直後の状態	インストール作業
ドライバ	インストール済(N8103-64 対応済)	なし
Power Console Plus	インストール済	なし
ESMPRO/ServerManager 、	インストール済	本体装置によっては、N8103-64 に対応するため
ServerAgent		のアップデートや設定変更が必要です。
		詳細は、「第 5 章 ESMPRO/ServerManager、
		ServerAgentのアップデート」を参照してください。
電源制御抑止ドライバ	インストール済	なし

1.3 マニュアルセットアップ

マニュアルセットアップの場合、N8103-64 ディスクアレイコントローラをご利用になるには、次のインストール作業を行う必要があります。

ソフトウェア	インストール作業
ドライバ	ドライバのインストール
Power Console Plus	N8103-64 対応版をインストール
ESMPRO/ServerManager ServerAgent	EXPRESSBUILDER のソフトウェアをインストール後、N8103-64 対応版にアップデート。本体装置によっては、N8103-64 に対応するためのアップデートや設定変更が必要です。詳細は、「第5章 ESMPRO/ServerManager ServerAgentのアップデート・が
	にいってください。 照してください。
電源制御抑止ドライバ	本製品添付 CD-ROM からインストール
(Windows 2000のみ)	

下記手順に従い、各ソフトウェアのインストール、アップデートを行ってください。





第5章 ESMPRO/ServerManager、ServerAgen tのアップデート」を参照してください。



保守用パーティションの作成については、基本処理装置に添付の「ユーザーズガイド」で 5. ソフトウエア 編」 「EXPRESSBUILDER トップメニュー」 「ツールメニュー」に記述されている 保守用パーティ ションの設定」の説明を参照してください。

A

OS のインストールについては、下記のマニュアルを参照してください。 Windows 2000 をインストールする場合 Windows 2000 インストレーションサプリメントガイド」 Windows NT 4.0 をインストールする場合 Windows NT 4.0 インストレーションサプリメントガイド」 Windows NT 4.0 TSE, SBS をインストールする場合 本体添付の ユーザーズガイド」

「インストレーションサプリメントガイド」は PDF 形式にて提供しています。

「インストレーションサプリメントガイド」を表示させるためには Adobe Acrobat Reader (Version 4.0 以降) がインストールされていなければなりません。 あらかじめマスターコントロールメニューなどからイン ストールしておいてください。

1.4 シームレスセットアップ

シームレスセットアップの場合、N8103-64 ディスクアレイコントローラを使用するには、次のインストール作業を行う必要 があります。シームレスセットアップの「アプリケーション」の選択は、下表の「シームレスセットアップでのインストール」の欄 を参考に設定してください。



▲体添付の EXPRESSBUILDER のパージョンが Rev 2.058 -N (注 2)以前の場合、シームレスセットアッ プは行えません。必ず、マニュアルセットアップを行ってください。

ソフトウェア	シームレスセットアップでの	シームレスセットアップ後のインストール作業
「」内はシームレスセットアップの表記	インストール	
ドライバ	する (注1)	環境設定(update.exe の実行)
大容量記憶装置用 OEM-FD の適用」		
Power Console Plus	しない	本製品添付の CD-ROM からインストール
Power Console Plus [Server]、		
Power Console Plus [Client] J		
ESMPRO/ServerManager	シームレスセットアップでは	本体装置添付の EXPRESSBUILDER からインス
	インストールできません	トール。
		本体装置によっては、N8103-64 に対応するため
		のアップデートや設定変更が必要です。
		詳細は、「第 5 章 ESMPRO/ServerManager、
		ServerAgentのアップデート」を参照してください。
ESMPRO/ServerAgent	する	本体装置によっては、N8103-64 に対応するため
ESMPRO/ServerAgent		のアップデートや設定変更が必要です。
		詳細は、「第 5 章 ESMPRO/ServerManager、
		ServerAgentのアップデート」を参照してください。
電源制御抑止ドライバ	シームレスセットアップでは	本製品添付 CD-ROM からインストール
(Windows 2000 のみ)	インストールできません	

注1) 本体添付の EXPRESSBUILDER のバージョンが Rev 2.059 - N~Rev 2.066 - Nの場合のみ、 する」を選択して ください EXPRESSBUILDER Rev 2.067a-N 以降のバージョンでは、自動的に N8103-64 ディスクアレイコントロ ーラに対応したドライバがインストールされます。(には任意のアルファベットが入ります)



1.5 N8103-64 を新規に追加する場合

N8103-64 ディスクアレイコントローラを新規に追加する場合、N8103-64 ディスクアレイコントローラに対応するドライバ はインストールされていません。また、管理ソフトウェアは未インストール、もしくは N8103-64 ディスクアレイコントローラには 対応していない場合があります。N8103-64 ディスクアレイコントローラをご利用になるには、次のインストール作業を行う必 要があります。

ソフトウェア	購入直後の状態	インストール作業
ドライバ	未インストール	ドライバのインストール
Power Console Plus	未インストール	N8103-64 対応版をインストール
ESMPRO/ServerManager 、	インストール済、もしくは、未インスト	未インストールの場合は、EXPRESSBUILDER
ServerAgent	ール	のソフトウェアをインストールしてください。本体装
		置によっては、N8103-64 に対応するためのアッ
		プデートや設定変更が必要です。
		詳細は、「第 5 章 ESMPRO/ServerManager、
		ServerAgent のアップデート」を参照してくださ
		ل ۱ <u>。</u>



N8103-64の実装については N8103-64 ディスク アレイコントローラ(A) ユーザーズガイド」を参照し てください。

第2章 Windows 2000 / Windows NT 4.0 ド ライバのインストール」の 5.1.3 ドライバの追加イ ンストール」、「2.2.3 ドライバの追加インストール」 を参照してください

アレイコンフィグレーションについては N8103-64 ディスクアレイコントローラ(A) ユーザーズガイド」 を参照してください。

- 「第3章 電源制御抑止ドライバについて」を参照し てください。
- 「第4章 Power Console Plusのインストール」を 参照してください。

第5章 ESMPRO/ServerManager、ServerAgent のアップデート」を参照してください。

1.6 N8103-64 と他アレイボードが混在する場合

N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラをご使用されているシステムに N8103-64 ディスクアレイコントローラを追加する場合には、次のインストール作業を行う必要があります。(注1)

[N8503-60A/61 ディスクアレイコントローラをご使用されているシステムにN8103-64 を追加する場合]

ソフトウェア	購入直後の状態	インストール作業
ドライバ	インストール済、もしくは、未インスト	N8103-64 対応版をインストール
	ール	
Power Console Plus	未インストール	本製品添付の CD-ROM からインストール
ESMPRO/ServerManager 、	インストール済、もしくは、未インスト	未インストールの場合は、EXPRESSBUILDER
ServerAgent	ール	のソフトウェアをインストールしてください。本体装
		置によっては、N8103-64 に対応するためのアッ
		プデートや設定変更が必要です。
		詳細は、「第 5 章 ESMPRO/ServerManager、
		ServerAgent のアップデート」を参照してくださ
		ل ۱ <u>。</u>

注1) N8103-64 ディスクアレイコントローラ(A)とシステムに混在可能なディスクアレイコントローラは、N8503-60A//61 ディスクアレイコントローラ(A)だけです。



第2章 Windows 2000 / Windows NT 4.0 ドライバのインストール

本章では、Windows 2000、Windows NT 4.0 にN8103-64 ディスクアレイコントローラ用のドライバをインストールする 手順について説明します。

2.1 Windows NT 4.0 でのドライバのインストール

このセクションでは、Windows NT 4.0 においてN8103-64 ディスクアレイコントローラ (以下 N8103-64 と記述)を使用するための「ドライバのインストール方法」について説明します。ドライバのインストールには、以下の媒体が必要ですので準備してください。

N8503-60A/61, N8103-64 Disk Array Controller MegaRAID^ドNT4.0 RAID Driver (以下、MegaRAID NT4.0 RAID Driver と記載します。)

2.1.1 シームレスセットアップ

基本処理装置に添付されている EXPRESSBUILDER のバージョンが Version 2.059 -N~2.066 -N の場合、シーム レスセットアップを行うことができます。以下の手順に従ってください。

なお、Version 2.067 -N 以降をご使用の場合は、基本処理装置に添付されている ユーザーズガイド」の指示に従いイン ストールを実施してください。

- 注) :任意のアルファベットが入ります。
 - 1. 基本処理装置に添付されている ユーザーズガイド」に従って、インストールを進めます。
 - 2. セットアップ情報の入力/確認の際に アプリケーション」の 大容量記憶装置ドライバの適用」を選択してください。
 - 3. 大容量記憶装置ドライバの適用」を「しないからする」に設定変更してください。
 - 4. "「大容量記憶装置用 OEM-FD」をフロッピーディスクドライブに挿入してください。"というダイアログボックスが表示されたら、「MegaRAID NT4.0 RAID Driver」をフロッピーディスクドライブに挿入し、[OK]を選択してください。

以後の作業は、本体装置添付のユーザーズガイドの指示に従ってください。

セットアップ終了後、「MegaRAID NT4.0 RAID Driver」をフロッピーディスクドライブに挿入し、Update.exe を起動してください。以降の作業はメッセージに従ってください。システムの再起動後、ドライバの設定が有効になります。

2.1.2 マニュアルセットアップ

「WindowsNT4.0 インストレーションサプリメントガイド」のマニュアルセットアップに記載されている 大容量記憶装置のセットアップ」に、以下の作業手順を追加して実施願います。

- 1. システムの電源を入れます。
- 2. サーバの CD-ROM ドライブに Windows NT CD-ROM をセットしてください Windows NT CD-ROM を CD-ROM ドライブにセット後、リセット (<Ctrl>+<Alt>+<Delete>キーを押す)、もしくは電源 を OFF/ON してサーバを再起動してください

4. 以下の画面を確認して、<S>キーを押します。

Windows NT セットアップ

5. 以下の画面になりますので、 [その他]を選び、<Enter>キーを押します。

Windows NT セットアップ

次の一覧から使用するSCSIアダブタの種類を選択するか、アダプタの製造元から 提供されたデバイスサポートディスクがある場合は[その他]を選択してください。

> Olivetti ESC-1/ESC-2 SCSI Host Adapter QLogic PIC SCSI HOST Adapter MKEPanasonic CD-ROM Controller Sony Proprietary CD-ROM Controller UltraStor 14F/14FB/34F/34FA/34FB SCSI Host Adapter UltraStor 24F/24FA SCSI Host Adapter その他

S=デバイスの追加指定 Enter=続行 F3=終了

- 6. 「MegaRAID NT4.0 RAID Driver」をフロッピーディスクドライブに挿入し、<Enter>キーを押してください SCSI アダプタのリストが表示されます。
- 7. SCSI アダプタのリストから [LSI MegaRAID NT4.0 RAID Driver] を選び <Enter>キーを押します。以降の作業はメッ セージに従ってください。

セットアップ終了後、「 MegaRAID NT4.0 RAID Driver」をフロッピーディスクドライブに挿入し、Update.exe を起動してください。以降の作業はメッセージに従ってください。システムの再起動後、ドライバの設定が有効になります。

2.1.3 ドライバの追加インストール

他の DISK(N8503-60A/61 配下の Disk 含む)に Windows NT 4.0 がインストールされたシステムに N8103-64 を追加す る場合、コントローラを接続し、以下の手順でドライバのインストールを行ってください。ドライバのインストール後、アレイのコン フィグレーションを実施してください。

- 1. システムを起動し、管理者権限を持つユーザ(administrator など)でログオンします。
- 2. [スタート] [設定] [コントロールパネル]でコントロールパネルウィンドウを表示させ[SCS アダプタを起動します。



3. 以下のダイアログボックスが表示されますので、[ドライバ]のタブをクリックしてください。

SCSI ፖጶን物	? ×
7:1517 [1:511:1]	
SOSI アタフツタおよび接続されているデバイスは次のとおりです。	
🕀 🏀 IDE CD-ROM (ATAPI 1.2)/Dual-channel PCI IDE Controller	
Adaptec AHA-294X/AHA-394X or AIC-78XX PCI SCSI Controller	
Adaptec AHA-294X/AHA-394X or AIC-78XX PCI SCSI Controller	
7泊ハºティ(图)	
OK キャン	ยน 🗌

4. 以下のダイアログボックスが表示されますので、[追加(A)]をクリックしてください。

SCSI ፖጵጎማ 🤶 🔀
<u>デハテイス</u> ドライバ
インストールされている SOSI アタンタ ドライハリお次のとおりです。
Adaptec AHA-294X/AHA-394X or AIC-78XX (建動)音み) IDE CD-ROM (ATAPI 1.2)/Dual-channel PCI (建動)音み)
道加(<u>A</u>) 削除(<u>R</u>)
 OK キャンセル

5. 以下のダイアログボックスが表示されますので、「MegaRAID NT4.0 RAID Driver」をフロッピーディスクドライブに挿入 し、[ディスク使用(H)]をクリックしてください。

ドライバのインストール
①ストールしたいトドライハを切っりして、[OK]を切っりしてください。 一覧にないトドライバのインストールディスクがある場合は、「ディスク使用]を切っりしてください。
製造元(M): SCSI アダプ % 「信加行デル) Adaptec Advanced Micro Devices (AM AMI BusLogic ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
<u>ОК</u> ++уеи

6. ダイアログボックスが表示されますので、[配布ファイルのコピー元(C)]に "A:¥ "と入力し、[OK]をクリックしてください。



7. 以下のダイアログボックスが表示されますので、[MegaRAID Adapters]にカーソルを合わせて、[OK]をクリックしてください。

ドライバのイン	× الم
¢	インストールしたいドライハをグリックして、[OK] をグリックしてください。 一覧にないドライバのインストール ディスクがある場合は、「ディスク使用] をグリックしてください。
SCSI ፖጵ	<i>و</i> %ر
MegaRA	ID Adapters
	ОК ++/t/L

8. 以下のダイアログボックスが表示されますので、[はい(Y)]を選択して、Windows NT を再起動してください。再起動後、 ドライバが有効となります。

システム設定	の変更	X
?	新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要 があります。	
	今すぐコンピュータを再起動しますか?	
	<u>(ぱい)</u> しんりえ	

ドライバのインストール完了後、アレイのコンフィグレーションを実施して下さい。

2.2 Windows 2000 でのドライバのインストール

このセクションでは Windows 2000 において N8103-64 ディスクアレイコントローラ (以下 N8103-64 と記述)を使用する ための「ドライバのインストール方法」について説明します。ドライバのインストールには、以下の媒体が必要ですので準備して ください。

N8103-64 Disk Array Controller MegaRAID^R Windows 2000 RAID Driver (以下、MegaRAID Windows 2000 RAID Driver と記載しています。)

2.2.1 シームレスセットアップ

基本処理装置に添付されている EXPRESSBUILDER のバージョンが Version 2.059 -N~2.066 -N の場合、シーム レスセットアップを行うことができます。以下の手順に従ってください。

なお、Version 2.067 -N 以降をご使用の場合は、基本処理装置に添付されている ユーザーズガイド」の指示に従いイン ストールを実施してください。

- 注) :任意のアルファベットが入ります。
- 1. 基本処理装置に添付されている ユーザーズガイド」に従って、インストールを進めます。
- 2. セットアップ情報の入力/確認の際に アプリケーション」の 大容量記憶装置ドライバの適用」を選択してください。
- 3. 大容量記憶装置ドライバの適用」を「しないからする」に設定変更してください。
- 4. " 「大容量記憶装置用 OEM-FD」をフロッピーディスクドライブに挿入してください。" というダイアログボックスが表示されたら、「MegaRAID Windows 2000 RAID Driver」をフロッピーディスクドライブに挿入 ЦOK]を選択してください。

以後は本体装置添付の ユーザーズガイド」の指示に従ってください。

2.2.2 マニュアルセットアップ

Windows 2000 インストレーションサプリメントガイド」のマニュアルセットアップに記載されている 大容量記憶装置のセットアップ」に、以下の作業手順を追加して実施願います。

- 1. システムの電源を入れます。
- サーバの CD-ROM ドライブに Windows 2000 CD-ROM をセットしてください。
 Windows 2000 CD-ROM を CD-ROM ドライブにセット後、リセット (<Ctrl>+<Alt>+<Delete>キーを押す)、もしくは電源を OFF/ON してサーバを再起動してください。ハードディスク上に起動可能な OS がインストール済みの場合は、画面上部に「Press any key to boot from CD...」が表示されている間に<Enter>キーを押してください。起動可能な OS が存在しない場合は不要です。

CD-ROMからシステムが立ち上がり、Windows 2000のセットアップ画面が表示されます。 画面が表示されなかった場合は、<Enter>キーが正しく押されていません。もう一度システムの電源をONし直し てから始めてください。

3. 画面上部に、「Setup is inspecting your computer's hardware configuration...」が表示されている間に<F6>キーを 押してください。 4. 以下のメッセージが表示されたら<S>キーを押してください。

Setup could not determine the type of one or more mass storage devices installed in your system,or you have chosen to manually specify an adapter.Currently,Setup will load support for the following mass storage devices(s)

5. 以下のメッセージが表示されます。

Please insert the disk labeled manufacturer- supplied hardware support disk into Drive A: * Press ENTER when ready.

- 6. **MegaRAID Windows 2000 RAID Driver**」を、フロッピーディスクドライブにセットし、<Enter>キーを押してください。 SCSI アダプタのリストが表示されます。
- 7. [LSI Logic MegaRAID Enterprise 1600 RAID Controller Driver]を選び、<Enter>キーを押してください。

以降は、メッセージに従ってインストール作業を続けてください。

2.2.3 ドライバの追加インストール

既に Windows 2000 がインストールされたシステムにN8103-64 を追加する場合、コントローラを接続し、以下の手順でド ライバのインストールを行ってください。

1. 下記のようなダイアログボックスが表示されますので、[デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)(S)]を選び、[次 へ]をクリックしてください。



2. 次のようなダイアログボックスが表示されますので、[フロッピーディスクドライブ(D)]を選択し、「MegaRAID Windows 2000 RAID Driver」をフロッピーディスクドライブにセットし、[次へ]をクリックします

新しいハードウェアの検出ウィザード
ドライバ ファイルの特定 ドライバ ファイルをどこで検索しますか?
)次のハードウェア デバイスのドライバ ファイルの検索:
このコンピュータ上のドライバ データベースおよび指定の検索場所から適切なドライバを検索します。
検索を開始するには、D次へ] をクリックしてください。フロッピー ディスクまたは CD-ROM ドライブで検索して いる場合は、フロッピー ディスクまたは CD を挿入してから D次へ] をクリックしてください。
検索場所のオブション:
▼ <u>7427 ディスク ドライブ(D)</u>
□ UD-RUM トラ1 /UD/ □ 提所を地定(2)
j → m/itiate v2/
I microsoft windows opdatea <u>m</u> /
< 戻る(B) 次へ(N)> キャンセル

3. 下記のようなダイアログボックスが表示されますので、[次へ]をクリックします。

新しいハードウェアの検出ウィザード
ドライバ ファイルの検索 ハードウェア デバイスのドライバ ファイル検索が終了しました。
次のデバイスのドライバが検索されました。
このデバイスのドライバが見つかりました。このドライバをインストールするには、D欠へ] をクリックしてくださ い。
a:¥qlc.inf
< 戻る(B) (二次へ(M)) キャンセル キャンセル

4. ドライバのコピー処理が終了し、下記の 新しいハードウェアの検出ウィザードの完了 パイアログボックスが表示されます。



5. 下記のようなダイアログボックスが表示されますので、[デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)(S)]を選び、[次へ] をクリックしてください。

新しいハードウェアの検出ウィザード
ハードウェア デバイス ドライバのインストール デバイス ドライバは、ハードウェア デバイスがオペレーティング システムで正しく動作するように設定する ソフトウェア プログラムです。
次のデバイスをインストールします: RAID コントローラ
デバイスのドライバはハードウェア デバイスを実行するソフトウェア プログラムです。新しいデバイスにはドラ イバが必要です。ドライバ ファイルの場所を指定してインストールを完了するには じ次へ] をクリックしてくだ さい。
検索方法を選択してください。
○ このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する(型)
〈戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

6. 次のようなダイアログボックスが表示されますので、[フロッピーディスクドライブ(D)]を選択し、「MegaRAID Windows 2000 RAID Driver」をフロッピーディスクドライブにセットし、[次へ]をクリックします。

食索場所から適切なドライバを検索します。
食索場所から適切なドライバを検索します。
食索場所から適切なドライバを検索します。
ピー ディスクまたは CD-ROM ドライブで検索して 5 Dなへ1をクリックしてください。
217

7. 下記のようなダイアログボックスが表示されますので、[次へ]をクリックします。

新しいハードウェアの検出ウィザード
ドライバ ファイルの検索 ハードウェア デバイスのドライバ ファイル検索が終了しました。
次のデバイスのドライバが検索されました:
このデバイスのドライバが見つかりました。このドライバをインストールするには、D欠へ] をクリックしてくださ い。
a¥megaraid.inf
< 戻る(B) (次へ(N))> キャンセル

8. 下記のようなダイアログボックスが表示されますが、システム動作上、問題ありません。[はい]をクリックしてください。

デジタル署名が見つかりませ	んでした
()	Microsoft デジタル署名によって、ソフトウェアが Windows 上でテスト され、その後変更されていないことが保証されます。
	インストールしようとしているソフトウェアには Microsoft デジタル署名 がありません。そのために、このソフトウェアが Windows で正しく動作 することは保証されません。
	AMI MegaRAID Enterprise 1600 RAID Controller
	Microsoft デジタル署名されたソフトウェアを検索する場合は、 Windows Update Web サイト http://windowsupdate.microsoft.com を参照し、利用できるソフト ウェアであるかどうかを確認してください。
	インストールを続行しますか?
	(武()(2)) (ハ()え(N) 詳細情報(M)

9. ドライバのコピー処理が終了し、下記の 新しいハードウェアの検出ウィザードの完了 パイアログボックスが表示されます。

新しいハードウェアの検出ウィザード	
	新しいハードウェアの検索ウィザードの完了
	AMI MegaRAID Enterprise 1600 RAID Controller
	のデバイスに対するソフトウェアのインストールが終了しました。
۲.¢۵5	ザードを閉じるには [完了] をクリックしてください。
	< 戻る(日) (第7) キャンセル

10. RAID コントローラのドライバのインストールが終ると、下記のようなダイアログボックスが表示される場合がありますので、 [デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)(S)]を選び、[次へ]をクリックしてください

(既にAMI アレイコントローラをご使用されている場合には下記のダイアログボックスは表示されません。手順14 へと進んで下さい。)

新しいハードウェアの検出ウィザード
ハードウェア デバイス ドライバのインストール デバイス ドライバは、ハードウェア デバイスがオペレーティング システムで正しく動作するように設定する ソフトウェア プログラムです。
次のデバイスをインストールします:
RAID DummyDevice SCSI Other Device
デバイスのドライバはハードウェア デバイスを実行するソフトウェア プログラムです。新しいデバイスにはドラ イバが必要です。 ドライバ ファイルの場所を指定してインストールを完了するには D欠へ] をクリックしてくだ さい。
検索方法を選択してください。
○ デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)(S)
○ このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する(D)
< 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル

11.次のようなダイアログボックスが表示されますので、[フロッピーディスクドライブ(D)]を選択し、「MegaRAID Windows 2000 RAID Driver」をフロッピーディスクドライブにセットし、[次へ]をクリックします

「しいハードウェアの検出ウィザード
ドライバ ファイルの特定 ドライバ ファイルをどこで検索しますか?
次のハードウェア デバイスのドライバ ファイルの検索:
このコンピュータ上のドライバ データベースおよび指定の検索場所から適切なドライバを検索します。
検索を開始するには、 D欠へ] をクリックしてください。 フロッピー ディスクまたは CD-ROM ドライブで検索して いる場合は、 フロッピー ディスクまたは CD を挿入してから D欠へ] をクリックしてください。
検索場所のオプション: マロッピー ティスク ドライブ(D)
□ CD-ROM ドライブ(©)
□ 場所を指定(S)
Microsoft Windows Update(<u>M</u>)
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

12. 下記のようなダイアログボックスが表示されますので、[次へ]をクリックします。

新しいハードウェアの検出ウィザード
ドライバ ファイルの検索 ハードウェア デバイスのドライバ ファイル検索が終了しました。
次のデバイスのドライバが検索されました:
RAID DummyDevice SCSI Other Device
このデバイスのドライバが見つかりました。 このドライバをインストールするには、D次へ] をクリックしてくださ い。
a¥nodev.inf
< 戻る(<u>B</u>) (次へ(<u>N</u>))> キャンセル

13. ドライバのコピー処理が終了し、下記の 断しいハードウェアの検出ウィザードの完了 ダイアログボックスが表示されます。



14. これで、ドライバのインストールは終了です。 ドライバのインストール後、ディスクアレイのコンフィグレーション情報を作成してください。

電源制御抑止ドライバについて 第3章

3.1 AMI Standby/Hibernation Lock をインストールする前に

AMI ディスクアレイコントローラ使用中の休止状態やスタンバイへの移行はサポート対象外です。本機能をインストールす ることで、システムの休止状態やスタンバイ状態への移行を抑止することが出来ます。

本機能を使用することで、誤って休止状態やスタンバイ状態ヘシステムが移行するのを抑止することが出来ます。

この機能は Power Console Plus が動作する以下の環境にインストールすることが出来ます。

Microsoft^R Windows^R 2000 Server Microsoft^R Windows^R 2000 Advanced Server

3.2 AMI Standby/Hibernation Lock のインストール

次の手順に従って AMI Standby/Hibernation Lock をインストールします。

- 1. 管理者権限のあるアカウント(administrator 等)で、システムにログオンする。
- 2. インストールを始める前に実行中のアプリケーションを終了させる。
- 3. NEC Express5800 シリーズ ディスクアレイコントローラA) セットアップ媒体 JCD-ROM をドライブにセットする。
- 4. .エクスプローラ等を使って、CD-ROM の以下のバッチファイルを起動する。 ¥ACPI_drv¥ami_inst.bat コマンドプロンプトに以下のメッセージが表示されるとインストールは完了です。 Driver Installed successfully

以上でインストールは完了です。



AMI StandbyHibernation Lockをインストールする場合には以下の点に注意して下さい。 インストール前にデバイスマネージャのシステムデバイスにNEC Standby Hibernation Lockがあるか確認 してください。 この環境にAMIStandby Hibernation Lock インストールし、その後、アンインストールする場合には NEC

Standby Hibernation Lock のインストールが必要になります。

3.3 AMI Standby/Hibernation Lock のアンインストール

- 1. 管理者権限のあるアカウント (administrator 等)で、システムにログオンしてください。
- 2. スタートメニューから設定]を選択し、[コントロールパネル]を起動します。
- 3. 「管理ツール」内の「コンピュータの管理を起動し、「デバイスマネージャ」をクリックします。
- 4. デバイスの一覧が表示されます。
- 5. デバイスの一覧より[システムデバイス]、[AMI Standby/Hibernation Lock]の順でダブルクリックします。[AMI Standby/Hibernation Lock のプロパティ画面が表示されます。
- 6. [ドライバ]タブをクリックし、[削除(U)]をクリックします。

以下のような[デバイスの削除の確認]画面が表示されます。

デバイスの	削除の確認	<u>? ×</u>
	AMI Standby/Hibernation Lock	
警告: 5	マテムからこのデバイスを削除しようとしています。	
	[1
	<u>Uk</u>	<u>++>U</u>

[OK]をクリックしてください。 以上でアンインストールは完了です。

第4章 Power Console Plusのインストール

本章では、Power Console Plus のインストール手順について説明します。

N8103-64 ディスクアレイコントローラを制御するためには Power Console Plus はバージョン 4.00x-j 以降が必要です。 システムにすでに Power Console Plus がインストール済の場合はそのバージョンを確認してください、バージョンが 4.00x-j よりも古ければ一旦、アンインストールを行ってください。

インストールに使用するCD-ROM 媒体には次の名称が印刷されています。 NEC Express5800 シリーズ ディスクアレイコントローラ(A) セットアップ媒体」

Power Console Plus は、上記 CD-ROM 媒体の ¥PCON¥SETUP.EXE」を起動するとインストールされます。インストール完 了後は必ずシステムを再起動してください。

詳細な作業手順については 上記 CD-ROM 媒体の中の PowerConsole Plus? ユーザーズマニュアル (ファイル名: ¥manual¥PCP_manual.pdf)を参照してください。





管理 PC に Power Console Plus をインストールする手順も上記と同じです。 詳細は 「Power Console Plus™ユーザーズマニュアル」を参照してください。

4.1 Power Console Plus のアップデート手順

Power Console Plus のアップデート手順を以下に示します。





Power Console Plus[™] ユーザーズマニュアル」は、PDF 形式にて提供しています。 Power Console Plus[™] ユーザーズマニュアル」を表示させるためには、あらかじめ Adobe Acrobat Reader 4.0 をインストールしてください。 Adobe Acrobat Reader は、EXPRESSBUILDER のマスターコ ントロールメニューからインストールできます。

第5章 ESMPRO/ServerManager、ServerAgentのアップデート

本章では、ESMPRO/ServerManager、ServerAgent それぞれのアップデート手順について説明します。 ESMPRO/ServerManager、ServerAgent で N8103-64 を監視するには、本体装置の種類により(本体装置の種類は EXPRESSBUILDER のバージョンにより判断してください)、アップデートもしくは設定変更を行う必要があります。 ここでは、ESMPRO/ServerManager、ServerAgent それぞれのアップデート、設定変更手順について説明します。

EXPRESSBUILDER バージョン	ESMPRO/ServerManager	ESMPRO/ServerAgent	
2.058 -N 以前 _(注1)	1. 装置添付の ESMPRO/ServerManager	1. 装置添付の ESMPRO/ServerAgent をイ	
v= 7	をインストールしてください	ンストールしてください	
	5.1 ESMPRO/ServerManager の	5.2 ESMPRO/ServerAgent のイン	
	インストール」を参照	ストール」を参照	
	2. インストール後、アップデートを行ってくださ	2. インストール後、アップデートを行ってくださ	
	61	61	
	5.3 ESMPRO/ServerManager の	5.4 ESMPRO/ServerAgent のアッ	
	アップデート」を参照	プデート」を参照	
2.059 -N _(注1)	1. 装置添付の ESMPRO/ServerManager	1. 装置添付の ESMPRO/ServerAgent をイ	
	をインストールしてください	ンストールしてください	
2.062 -N _(注1)	5.1 ESMPRO/ServerManager の	5.2 ESMPRO/ServerAgent のイン	
	インストール」を参照	ストール」を参照	
		2. インストール後、設定変更を行ってください	
		5.5 ESMPRO/ServerAgentの設定	
		変更」を参照	
2.063 -N 以降 _(注1)		装置添付の ESMPRO/ServerAgent をインスト	
		ールしてください	
		5.2 ESMPRO/ServerAgent のインスト	
		ール」を参照	

[N8103-64	を新規にインス	トールする場合
-----------	---------	---------

[他のディスクアレイコントローラが混在しないシステムへ N8103-64 を追加する場合]

EXPRESSBUILDER バージョン	ESMPRO/ServerManager	ESMPRO/ServerAgent
2.058 -N 以前 _(注1)	ESMPRO/ServerManager のアップデートを行 ってください	ESMPRO/ServerAgent のアップデートを行っ てください
	5.3 ESMPRO/ServerManager の アップデート」を参照	5.4 ESMPRO/ServerAgent のアップ デート」を参照
2.059 -N _(注1)	とくに作業は必要ありません。 そのままの環境でN8103-64の監視を行えま	N8103-64 対応の設定変更を行ってください 5.5 ESMPRO/ServerAgentの設定変
2.062 -N _(注1)	す。	更」を参照
2.063 -N 以降 _(注1)		とくに作業は必要ありません。
		そのままの環境で N8103-64 の監視を行えま
		す。

[他のディスクアレイコントローラが混在するシステムへ N8103-64 を追加する場合]

EXPRESSBUILDER	ESMPRO/ServerManager	ESMPRO/ServerAgent
バージョン		
2.058 -N 以前 _(注1)	とくに作業は必要ありません。	N8103-64 対応の設定変更を行ってください
	そのままの環境でN8103-64 の監視を行えま	5.5 ESMPRO/ServerAgentの設定変更」
	す。	を参照
2.059 -N _(注1)		N8103-64 対応の設定変更を行ってください
		5.5 ESMPRO/ServerAgentの設定変更」
2.062 -N _(注1)		を参照
2.063 -N 以降 _(注1)		とくに作業は必要ありません。
		そのままの環境で N8103-64 の監視を行えま
		वि

注 1) には、任意のアルファベットが入ります。

5.1 ESMPRO/ServerManager のインストル

ESMPRO/ServerManager は、装置添付の EXPRESSBUILDER を使用してインストールしてください。

ESMPRO/ServerManager のインストールについては、「ESMPRO/ServerManager (Windows2000/NT/95版) インスト レーションガイド」を参照してください。



ESMPRO/ServerManager (Windows2000/NT/95版) インストレーションガイド」は PDF 形式にて提供してい ます。EXPRESSBUILDER CD-ROM の オンラインドキュメントライプラリ」に格納されています。 Adobe Acrobat Reader は、EXPRESSBUILDER CD-ROM の Master Control Menu からインストールできます。

5.2 ESMPRO/ServerAgentのインストル

ESMPRO/ServerAgent は、装置添付のEXPRESSBUILDER、もしくはシームレスセットアップを使用してインストールしてください。

EXPRESSBUILDER を使用した ESMPRO/ServerAgent のインストールについては、「ESMPRO/ServerAgent (Windows2000/NT版) インストレーションガイド」を参照してください。



ESMPRO/ServerAgent (Windows2000/NT版) インストレーションガイド」は PDF 形式にて提供しています。 EXPRESSBUILDER CD-ROM の オンラインドキュメントライプラリ」に格納されています。 Adobe Acrobat Reader は、EXPRESSBUILDER CD-ROM の Master Control Menu からインストールできます。

シームレスセットアップを使用した ESMPRO/ServerAgent のインストールについては、装置添付の ユーザーズガイド」を参照してください。

5.3 ESMPRO/ServerManager のアップデート

本アップデートを実行する前に以下の点を確認してください。

- ? Express サーバに ESMPRO/ServerAgent Ver3.8 がインストールされていること
- ? 管理者権限を持つユーザ(Administrator)でログオンしていること
- ? 「コントロールパネル」を終了していること
- ? Power Console Plus がインストールされていること



ESMPRO/ServerAgent は、AMI ディスクアレイシステムの情報を監視するにあたり、Power Console Plus を必要とします。ESMPRO/ServerAgent により AMI ディスクアレイシステムの情報を監視するには、必ず Power Console Plus をインストールしてください。

確認が完了したら、次の手順でアップデートを行ってください。

- 1. CD-ROM ドライブに、「NEC Express5800 シリーズ ディスクアレイコントローラ(A) セットアップ媒体」 ど印刷された CD-ROM をセットしてください
- 2. [スター H [ファイル名を指定して実行] を選択してください。[ファイル名を指定して実行]ダイアログが開いたら、[名 前(<u>O</u>)]に次のように入力して、[OK]ボタンを押してください (説明では CD-ROM が D ドライブであると仮定して説明しま す)。

D:¥ESMSM¥setup.exe

- 3. アップデートプログラムが起動しますので、画面の指示に従って[次へ]ボタンを押してください。 アップデートが終了すると、システムの再起動を促すダイアログが表示されます。[終了]ボタンを押して setup.exe を終 了してください setup.exe の終了後、システムを再起動してください。
- 4. システムが再起動されたらアップデートは完了です。



Windows95/98 上でAMI ディスクアレイシステムのヘルプファイルを参照する場合には、次のファイルを移動して ください。

[ファイル] PROAMIDV.HLP proamidv.CNT [移動ディレクトリ] ¥Program Files¥Esmpro¥Esmsm¥bin ¥P

¥Program Files¥Esmpro¥Nvbase¥bin

5.4 ESMPRO/ServerAgentのアップデート

本アップデートを実行する前に以下の点を確認してください。

- ? Express サーバに ESMPRO/ServerAgent Ver3.8 がインストールされていること
- ? 管理者権限を持つユーザ(Administrator)でログオンしていること
- ? 「コントロールパネル」を終了していること
- ? Power Console Plus がインストールされていること



ESMPRO/ServerAgent は、AMI ディスクアレイシステムの情報を監視するにあたり、Power Console Plus を必要 とします。ESMPRO/ServerAgent により AMI ディスクアレイシステムの情報を監視するには、必ず Power Console Plus をインストールしてください。

確認が完了したら、次の手順でアップデートを行ってください。

- 1. CD-ROM ドライブに、「NEC Express5800 シリーズ ディスクアレイコントローラ(A) セットアップ媒体」と印刷された CD-ROM をセットしてください。
- 2. [スタート] [ファイル名を指定して実行 R] を選択してください。[ファイル名を指定して実行]ダイアログが開いたら、 [名前(<u>O</u>)]に次のように入力して、[OK]ボタンを押してください (説明では CD-ROM が D ドライプであると仮定して説明し ます)。

D:¥ESMSA¥setup.exe

- 3. アップデートプログラムが起動しますので、画面の指示に従って[次へ]ボタンを押してください。
- 4. アップデートが終了すると、システムの再起動を促すダイアログが表示されます。[終了]ボタンを押して setup.exe を終了 してください setup.exe の終了後、システムを再起動してください。
- 5. システムが再起動されたらアップデートは完了です。

5.5 ESMPRO/ServerAgentの設定変更

設定変更を行う前に以下の点を確認してください。

- ? Express サーバに ESMPRO/ServerAgent Ver3.8 がインストールされていること
- ? 管理者権限を持つユーザ(Administrator)でログオンしていること

確認が完了したら、次の手順で設定変更を行ってください。

ESMPRO/ServerAgentのストレージ監視を行う" ESM Storage Service "を停止します。
 [Windows 2000 の場合]

 a) [マイコンピュータ [コントロールパネル]を選択し、コントロールパネルを開いてください。

a) [管理ツール]を起動し、[サービス]を選択してください。表示されるサービスの一覧から、" ESM Storage Service " を 選択し、[操作]メニューで[停止]を選択してサービスを停止してください。

[WindowsNT 4.0 の場合]

a) [マイコンピュータ] [コントロールパネル]を選択し、コントロールパネルを開いてください。 b) [サービス]を起動してください。表示されるサービスの一覧から、" ESM Storage Service "を選択し、[停止]ボタンを押 してサービスを停止してください。

2. [スター fjメニューで[ファイル名を指定して実行]を選択してください。[ファイル名を指定して実行]ダイアログが開いたら、 [名前(<u>O</u>)]に次のように入力して、[OK]ボタンを押してください (説明では CD-ROM が D ドライプであると仮定して説明し ます)。

D:¥ESMSAREG¥strgreg

3. ESMPRO/ServerAgentのストレージ監視を行う" ESM Storage Service "を開始します。

[Windows 2000 の場合]

a) [マイコンピュータ [コントロールパネル]を選択し、コントロールパネルを開いてください。

b) [管理ツール]を起動し、[サービス]を選択してください。表示されるサービスの一覧から、" ESM Storage Service " を 選択し、[操作]メニューで[開始]を選択してサービスを開始してください。

[WindowsNT 4.0 の場合]

a) [マイコンピュータ [コントロールパネル]を選択し、コントロールパネルを開いてください。 b) [サービス]を起動してください。表示されるサービスの一覧から、 "ESM Storage Service "を選択し、[開始]ボタンを押 してサービスを開始してください。

5.6 ESMPRO/ServerManager へのメニュー連携の設定

Power Console Plus の起動メニューをESMPRO/ServerManager に追加できます。

ESMPRO/ServerManager へのメニュー連携の設定手順については、「Power Console Plus[™]ユーザーズマニュアル」を参

照してください。

第6章 ESMPRO/ServerManager,ServerAgentによる監視機能

ESMPRO/ServerManager、ServerAgent を利用すると、N8103-64 ディスクアレイコントローラ(A)(以下、 "AMI ディスクアレイ システム "と記述)の管理、状態監視、ハードディスクの予防保守を行えます。

本章では、ESMPRO/ServerManager、ServerAgent による AMI ディスクアレイシステムの監視機能について説明します。

6.1 状態監視機能

ESMPRO/ServerManager、ServerAgent は、ハードディスクの状態監視機能や予防保守機能により、AMI ディスクアレイシステムにおけるハードディスク障害の早期発見を行います。ディスクアレイの構成や情報は、マネージャのデータビューアで参照できます。

AMI ディスクアレイシステムの管理情報は、おもにディスクアレイコントローラ、論理デバイス、物理デバイスの 3 つのカテ ゴリにより表示します。

6.1.1 ハードディスク状態監視

? 論理デバイスの監視

AMI ディスクアレイシステムの論理デバイスに関する各種情報をデータビューアで参照できます。 [状態]の項目を参照すると、論理デバイスの状態を確認できます。



<u>データビューアの[論理デバイス]-[一般情報]</u>

論理デバイスの[状態]項目の LED は、論理デバイスの状態を表示します。



? 物理デバイス(AMI ディスクアレイシステムを構成するハードディスク)の監視 AMI ディスクアレイシステムを構成するハードディスクの構成情報をデータビューアで参照できます。 [状態]の項目を参照すると、物理デバイスの状態を確認できます。

▲ Express5800/120Md - デーダビューア ファイル(F) 編集(F) 表示(M) 統計情報(S) ツー	JL(T) ∧JL7°(H)	
■Express5800/120Md - テ ² -½ ² -7 ファイル(E) 編集(E) 表示(W) 統計情報(S) ツー ■ AMJテ ² (ス)アレイ ▼ ■ AMJ ² (ス)アレイ ■ ■ AMJ ² (ス)アレイン ■ ■ AMJ ² (ス)アレイ ■ ■ AMJ ² (ス) ■ ■ AMJ ² (ス) ■ ■ AMJ ² (ス) ■ ■ AMJ ² (X) ■ AMJ ² (X) <td>ル① ヘルプ⁶仕) ■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●</td> <td></td>	ル① ヘルプ ⁶ 仕) ■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	
へルフを表示するには [F1] を押してください。		正常 警告 网络 具常 //

<u>データビューアの[物理デバイス]-[一般情報]</u>

物理デバイス一般情報(ハードディスク)の[状態]項目の LED は、物理デバイスの状態を表示します。



6.2 ハードディスク予防保守機能

ESMPRO/ServerAgent は、ハードディスクの予防保守機能を持っています。 予防保守判定の結果により、ハードディスクの障害が発生する前にハードディスクを交換することが可能となります。

6.2.1 S.M.A.R.T.機能による予防保守機能について

ESMPRO/ServerAgent は、AMI ディスクアレイシステムに接続したハードディスクの予防保守判定に、ハードディスクの S.M.A.R.T.機能を使用します。

S.M.A.R.T.機能とは、障害に関するデータをそれぞれのハードディスクが内部で管理し、近い将来故障すると判断した場合は、ハードディスク自身がアラームを通知する機能です。

S.M.A.R.T.機能による診断結果は、[物理デバイス]-[保守情報]で参照できます。

😹 Express5800/120Md ー データビューア	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 統計情報(S) ツー,	μ(<u>Π</u>) ^μγ°(<u>H</u>)
🚰 AMI5*17.771-1	
Express5800/120Md [ESMPRO MIB] システム ソフトウェア システム ソフトウェア シストレージ BIOS ローカルポーリング ⁵ ファイルシステム ローカルポーリング ⁵ ファイルシステム ローカルポーリング ⁵ ファイルシステム ローカルポーリング ⁵ ファイルシステム ローカルポーリング ⁵ 日 2 ストレージ 日 2 ストレージ 日 2 ストレージ 日 2 アイルシステム 日 1 (1,23) IBM DDRS-39130W 日 2 円 1 (2,4) IBM DDRS-39130W 日 2 一般情報報 日 2 論理デ ³ ハ ² イス Aulowを表示するレコナ「C11 をお知」アイガーキュー	・ ・ ・ ● ・ ● ● ● ● ● ● ● ●
MAY 1240109 WILLIA [F1] 121TO CARONIS	

データビューアの[物理デバイス]-[保守情報]

物理デバイス保守情報(ハードディスク)の[状態]項目の LED は、S.M.A.R.T.機能による診断結果を表示します。



? ハードディスク予防保守機能による障害の確認

ESMPRO/ServerAgent は、S.M.A.R.T.機能による警告を検出するとアラート通報先へ通報し、イベントログへイベントを登録します。

なお、S.M.A.R.T.機能による警告は、アラート通報だけでなくデータビューアでも状態を確認できます。警告を検出すると、ハードディスクの状態色が警告(黄色)に変わります。

P → AMF ² (27)/1 C	
→ 「日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	
 □ ■ Express5800/120Md [ESMPR(□ ■ 2/74 □ 2/74 □ 2/7/1/2 □ 2/7/1/2 □ 1/2 □ 1/2	D MIB ・ ・ ・
ヘルフを表示するには [F1] を押してくだ	(1) (二) (二) (二) (二) (二) (二) (二) (二) (二) (二

? 通報アラート一覧

S.M.A.R.T.機能によりハードディスクの障害を検出した場合、以下のアラートが通報されます。

アラートが通報された場合は、保守員とご相談のうえハードディスクを交換してください。ハードディスクを交換した場合、「ハードディスクの状態リセット」を行う必要があります。 ハードディスクの状態リセット」については、「6.2.2 ハードディスクの交換」を参照してください。

イベンHD	レベル	概要	詳細
412	警告	AMI物理デバイス	物理デバイス[%1]がS.M.A.R.T.機能の診断によりエラーになりました。
		予防保守エラー	アレイコントローラ番号 %2 SCSI-BUS %3 SCSI-ID %4
			ベンダ:%5 モデル:%6 リビジョン:%7

6.2.2 ハードディスクの交換

ハードディスク予防保守機能により障害と通報されたハードディスクを交換した場合、手動でESMPRO/ServerAgentの管理 情報をリセットしてください。ESMPRO/ServerAgentの管理情報をリセットしない限り、ESMPRO/ServerManagerのハードディス クの状態は警告のままとなります。

管理情報のリセットは、マネージャ、またはエージェントのコントロールパネルから行います。

? マネージャからのリセット

		- 🗆 🗵
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 統計情報(S) ツー,	レ(I) ヘルプペ圧)	
📔 AMI5°120764 💽 🤦		
Express5800/120Md [ESMPRO MIB]	』保守情報	
 ● 30 ソスケム ● 31 V/5 ティングス ● 32 オットワーク ● 32 オットワーク ● 31 超速長パステッパイス ● 32 オトレージ ● 32 ストレージ ● 41 アナイルシステム ● 42 ストレージ ● 42 ストレージ ● 43 オットワーク ● 43 オットワーク ● 44 ロークジ ● 44 ロークジ ● 44 ロークジ ● 54 スクアレイ ● 44 ロークジ ● 54 スクアレイ ● 44 ロークジ ● 54 スクアレイ ● 54 ロークジ ● 54 スクアレイ ● 54 スクアレージ ● 54 スクアレージ ● 54 スクアレイ ● 54 スクアレージ ● 54 スクアレージ<	「「媒体Iラ-数: 0」 その他のIラ-数: 0 S.MART. 状態: S.MART.機能により警告と判定されました 状態をジセットするには、ジセット]を押してください。 ジセット①	
ヘルフを表示するには [F1] を押してください。	正常 警告	異常

データビューアの[物理デバイス]?[保守情報]

- 1. [データビューア]を開きます。
- [AMI ディスクアレイ] [物理デバイス] のツリーを選択してください。[物理デバイス]のツリーには AMI ディスクアレイシステムに接続しているすべてのハードディスクが表示されています。ハードディスク予防保守機能によるエラーのアラートが通報されたハードディスクのツリーを選択してください (アラート通報メッセージの[詳細]欄に表示されているアドレスのハードディスクを選択してください)。
- 3. 選択したハードディスクツリーで、[保守情報]ツリーを選択してください。データビューアの右側に選択したハードディスクの情報が表示されます。
- 4. S.M.A.R.T.の[状態] 項目が警告色(黄色)になっていることが確認できたら、[リセット(D)]ボタンを押してください。
- 5. 状態リセットには時間がかかる場合があります。しばらく待ち、[状態]項目が正常色(緑色)になることを確認してください。

? エージェントからのリセット

★ ESMPRO Server Agent Ver. 3.81のプロパティ HWイベントロゲ ESRAS 温度 電圧 WDT シャットがウン SAF-TE 全般 システム CPU負荷 ファイルシステム ストレージ Mylex AMI LAN
<u>監視問題(S)</u> テ [*])パス
デパイス(型) コントローラ番号 1、BUS 1、ID 1 ▼
76446
OK キャンセル ヘルプ
エージェントのコントロールパネル[AMI]

- 6. [コントロールパネル]を開き[ESMPRO/ServerAgent]を選択してください。
- 7. [AMI]タブを選択してください。
- [デバイス]欄で、リセットするハードディスクを選択してください。[デバイス]欄には AMI ディスクアレイシステムに接続しているすべてのハードディスクが表示されます。ハードディスク予防保守機能によるエラーのアラートが通報されたハードディスクのツリーを選択してください (アラート通報メッセージの[詳細]欄に表示されているアドレスのハードディスクを選択してください)。
- 9. [リセット]ボタンを押してください。
- 10.リセットが成功すると、「リセット処理が正常に終了しました。」のメッセージが表示されます。
- 11.[OK] ボタンを押してメッセージダイアログを閉じたあと、コントロールパネルの[OK]ボタンを押してコントロールパネルを 閉じてください。

6.3 バックアップバッテリ監視機能

ディスクアレイコントローラA)は、コントローラ上にバックアップバッテリを搭載しています。

バックアップバッテリによって、サーバの電源断などの障害が発生した場合にデータを保持することが可能となりますが、 バッテリに異常が発生すると障害発生時にデータを消失する可能性があります。

ESMPRO/ServerAgent は、ディスクアレイコントローラA)に搭載されたバッテリの状態を監視し、異常を検出するとアラート 通報を行います。

? 通報アラート一覧

バッテリの異常を検出した場合、以下のアラートが通報されます。

イベンHD	レベル	概要	詳細
409	警告	AMIアレイコントロー	アレイコントローヲ%1]のバッテリーモジュールで電圧異常を検出
		ラバッテリー電圧異	しました。
		常	アレイコントローラ番号:%1
410	警告	AMIアレイコントロー	アレイコントローヲ%1]のバッテリーモジュールで充電異常を検出
		ラバッテリー充電異	しました。
		常	アレイコントローラ番号%1
411	異常	AMIアレイコントロー	アレイコントローヲ%1]のバッテリーモジュールで異常を検出しまし
		ラバッテリーモジュー	た。
		ル異常	アレイコントローラ番号%1



ESMPRO/ServerManagerのデータビューアでは、バッテリ状態を参照できません。

また、アラートが通報された場合でも、ESMPRO/ServerManager で表示される 状態」(状態色)は変化しません。

バッテリに関する情報は、アラートビューアに登録されるイベントを参照して確認してください。

6.4 AMI ディスクアレイシステム監視機能の設定変更

ESMPRO/ServerAgent は、ご利用の環境に合わせて設定を変更できます。

6.4.1 監視間隔の変更

AMI ディスクアレイシステム監視機能の監視間隔は、既定値で10秒です。ディスクアレイシステム監視機能の監視間隔は、 10~3,600秒の範囲で変更できます。

ただし、AMI ディスクアレイシステム監視機能の監視間隔は、基本的に変更しないでください。AMI ディスクアレイシステム 監視機能の監視間隔を長くすると、ハードディスクが Fail 状態になった場合の発見が遅れ、データを失う可能性があります。

🐂 ESMPRO ServerAgent Ver. (3.81のプロパティ	×
HWイベンIロゲ ESRAS ; 全般 システム CPU負荷	温度 電圧 WDT シャットタウン ファイルシステム ストレージ Mylex AMI	SAF-TE LAN
監視間隔(S) 「デバイス――	10 11 秒	
דיאיק (<u>D</u>) דיאיק	~∋番号 1、BUS 1、ID 1 📃 💌	
	<u> </u>	
[OK キャンセル /	ヘルプ

エージェントのコントロールパネル [AMI]

- 12. [コントロールパネル]を開き[ESMPRO/ServerAgent]を選択してください。
- 13. [AMI]タブを選択してください。
- 14. [監視間隔]に、変更する監視間隔を秒単位で入力してください。
- 15. [OK]ボタンを押してください。コントロールパネルが閉じられ、設定した監視間隔でAMI ディスクアレイを監視します。

第7章 注意事項

N8103-64 ディスクアレイコントローラを使用する上での注意事項です。インストール作業を行う前に必ずよくお読みください。

PCI Hot Plugについて

該当 OS :Windows 2000、Windows NT 4.0

PCI Hot Plug によるPCIカードの活線挿抜は行えません。PCIカードを交換する場合は、装置の電源を切ってから行ってください。

電源制御について

該当 OS :Windows 2000

本ソフトウェアをご使用の場合、オペレーティングシステムの電源制御機能(休止状態やスタンバイ)は使用できません。 Windows のシャットダウンメニューやスリープボタンによる電源制御を実施しないでください。

Power Console Plusをインストールする時の注意

該当 OS :Windows NT4.0 Windows95/98/Me

Windows NT 4.0 にPower Console Plusをインストールする場合、事前にWindows NT 4.0 のService Pack 5以降と nternet Explorer 4.01 Service Pack 2以降およびWindows Installer()のインストールが必要です。(Windows95/98/Me に管理PCをインストールする場合にも、Internet Explorer 4.01 ServicePack2以降およびWindows Installer()のインストールが必要です。)

Windows Installerのインストールに関しては Power Console Plus ユーザーズマニュアル』の7^{ページ}

「2.サーバのセットアップ」 5.2 準備」、14ページ「3.管理PCのセットアップ」 5.2 準備」 を参照

してください。

Power Console Plus をアンインストールする時の注意

該当 OS :Windows 2000 Windows NT4.0

Power Console Plus をアンインストールする際に以下のイベントログが登録されることがありますが、システムの動作上問題ありません。

ソース: Service Control Manager イベン HD: 7031 説明: SNMP Service サービスは不正に終了しました。これは1 回発生しています。

ソース: NobleNet Portmapper イベントID: 0 説明: NobleNet Portmapper error

ダイナミックディスクに対するAdd Capacityについて

該当 OS :Windows 2000

Windows 2000 のダイナミックディスクが存在するパックには、Add Capcity を実施できません。 ダイナミックディスクとベーシックディスクは、Windows 2000 のコントロールパネルで、[管理ツール]を起動し、[コンピュー

Windows 2000にてインストール後、ボードの位置を変更する場合

該当 OS :Windows 2000

注意 本ディスクアレイコントローラ以外に接続したハードディスクにWindows2000をインストールした場合は、ディスクアレイコントローラの実装スロット位置を変更できません

インストール後、ボードの位置を変更した場合に、 新しい ハードウェアが見つかりました。」というダイアログボックスからドラ イバの再インストール要求が行われる場合があります。

このような場合、以下の手順でドライバを再インストールしてください。

1. 以下のように [デジタル署名が見つかりませんでした]のダイアログボックスが表示されますが、システム動作上問題は ありません。 [はい] ボタンをクリックしてください。



2. 下記のように ディスクの挿入 ダイアログが表示されますので、[OK]をクリックして下さい。



3. 下記のようなダイアログボックスが表示されますので、コピー元に "a: "と入力して、[OK]をクリックして下さい。

ファイルが必要		×
	MegaRAID Express 500; Enterprise 1600; Elite 1600 RAID Controller Driver 上の一部のファイルが必要です。	<u> </u>
	MegaRAID Express 500; Enterprise 1600; Elite 1600 RAID Controller Driver を指定したドライブに挿入して、[OK] をクリック してください。	
	コピー元(©): a:	参照(<u>B</u>)

4. ドライバのコピー処理が終了し、下記の 新しいハードウェアの検索ウィザードの完了 パイアログボックスが表示されます。

新しいハードウェアの検出ウィザード	
[#]	しいハードウェアの検索ウィザードの完了
	AMI MegaRAID Enterprise 1600 RAID Controller
ου	デバイスに対するソフトウェアのインストールが終了しました。
2007475	トを用しるには JH 11 をりりックしていたさい。
	< 戻る(B) (ディンセル)

5. 下記のように、再起動を要求されますので「はい」をクリックし、再起動を行ってください。

システム設定	定の変更 🔀
?	新しいデバイスのインストールが完了しました。新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があります。 今すぐ再起動しますか?
<i>w</i>	

6. 再起動後、さらに 新しい ハードウェアが見つかりました。」というダイアログボックスが表示され、その後、下記の「ディスクの挿入」ダイアログボックスが表示されますので[OK]をクリックして下さい。

ディスクの挿入		×
_	'MegaRAID RAID Component Driver' のラベルの付いたフロッピ ー ディスクをドライブ A: に挿入して、[OK] をクリックしてください。 CD やネットワーク サーバーなど、別の場所からファイルをコピーする 場合も、[OK] をクリックしてください。	<u> </u>

7. 下記のようなダイアログボックスが表示されますので、コピー元に "a: "と入力して、[OK]をクリックして下さい。



8. 以下のようなダイアログボックスが表示されます。

(この際、画面が 10 数秒止ったように見える場合がありますが、システム動作上問題ありません。処理が終るまでお待ち下さい。)

新しいハード	ウェアが見つかりました
<u> </u>	RAID Controller Component Device

9. その後、特に終了のメッセージは出ませんが、以上で作業は終了です。

ESMPRO/ServerManager, ServerAgent

ESMPRO/ServerManager、ServerAgent で AMI ディスクアレイシステムを監視する上での注意事項を説明します。

<u>ハードディスク追加時のデータビューアの表示</u>

AMI ディスクアレイシステムに追加した直後のハードディスクは、データビューアのツリーには表示されません。追加したハードディスクをコンフィグレーションして AMI ディスクアレイシステムに組み込まれた後、データビューアのツリーに表示されるようになります。